

はじめに ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。

### セット内容

組立ての前に、必要な部品がそろっているか確認をしてください。

※組立て前の部品に異常や破損、不足が見られましたらお客様相談室までお問い合わせください。



### カジキリ機構

1人で乗れないお子様でも保護者の方が押棒で進行方向をサポートすることができる機能です。



完成図

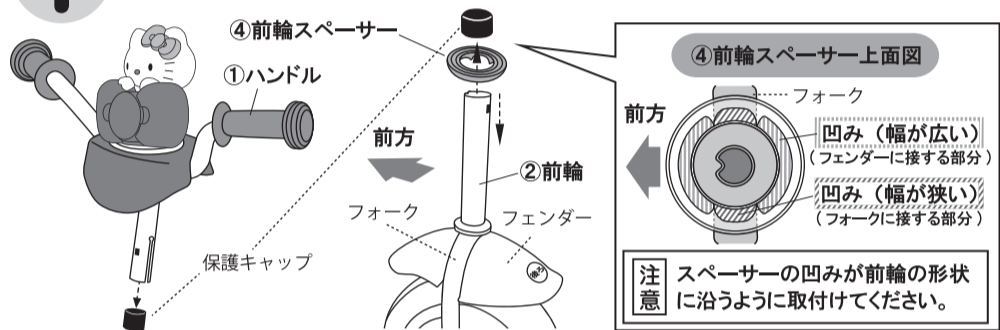
### 組立て方



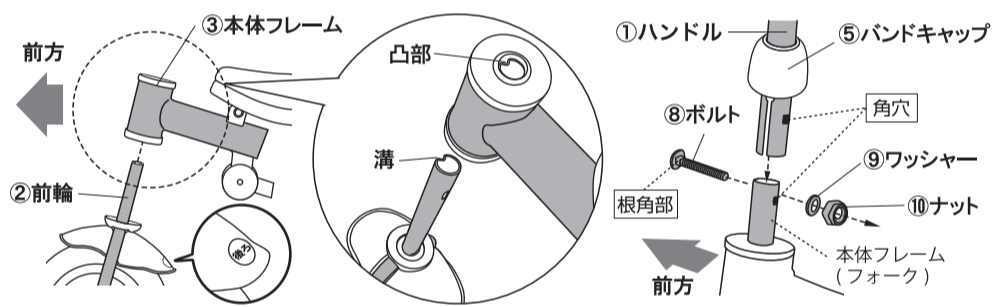
組立ての前に、「セット内容」で必要なパーツがそろっているか確認してください。組立ては必ず大人が行ってください。組立てが完了しましたら梱包材は廃棄、またはお子様の手の届かない所に保管してください。

### 1 ハンドルと前輪の取付け

組立てに必要なパーツ：  
①ハンドル ②前輪 ③本体フレーム ④前輪スペーサー  
⑤バンドキャップ ⑧ボルト ⑨ワッシャー ⑩ナット



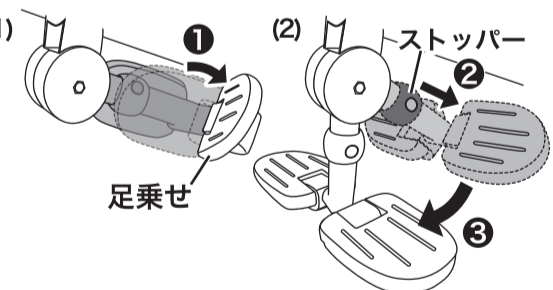
(1) ①ハンドルに付いている保護キャップ⑧ボルト⑨ワッシャー⑩ナットを外し、②前輪に付いている保護キャップを外してください。  
(2) ②前輪に④前輪スペーサーを取付けてください。※スペーサーの向きに注意してください。



(3) ②前輪を③本体フレームに差込んでください。この時、前輪の向き・フォークの溝と凸部が合うように注意してください。  
(4) ①ハンドルに⑤バンドキャップが取付いているのを確認し、①ハンドルを本体に差込んでください。※ハンドルの向きに注意してください。  
(5) ⑧ボルトを前方から差込み、⑨ワッシャー⑩ナットの順で取付け、⑫簡易スパナでしっかりと締付けます。⑤バンドキャップを下まで下げてください。

### ステップの使い方

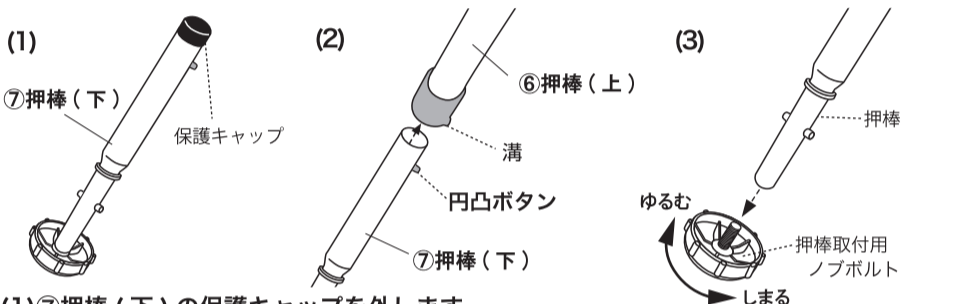
(1) ①の方向に両サイドの足乗せを開きます。  
(2) ②のストッパーを矢印の方向に下げ、ストッパーを引いたまま③の方向にステップをおろします。その後、ストッパーをはなすと自動的にロックされます。



### 2 押棒の取付け方

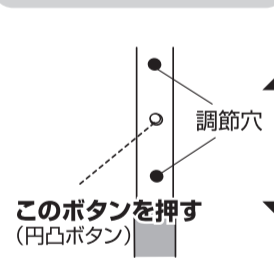
押棒に荷物などを乗せたり下げたりしないでください。転倒の恐れがあり危険です。

組立てに必要なパーツ：⑥押棒(上) ⑦押棒(下) / 押棒取付用ノブボルト



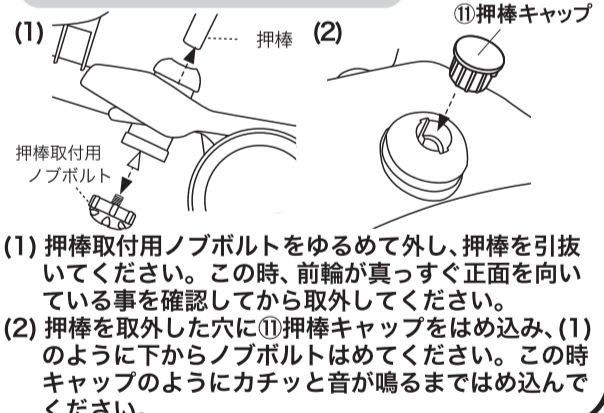
(1) ⑦押棒(下)の保護キャップを外します。  
(2) ⑥押棒(上)の溝に⑦押棒(下)の円凸ボタンを合わせて差込みます。  
(3) ⑦押棒(下)の下部にある押棒取付用ノブボルトをゆるめて外します。  
(4) 押棒の向きを確認し、押棒を凸部分と押棒受けの溝の方向を合わせ差込んでください。この時、前輪が真っすぐ正面を向いている事を確認してから奥までしっかりと差込んでください。押棒取付用ノブボルトを下から取付け、固定してください。

### 押棒高さ調節の使い方



押棒円凸ボタンを押し、好みの高さの穴でボタンが出るように押棒上部を調整します。押棒の高さは3段階に調節できます。

### 押棒を外してご使用の場合



### 使用上の注意

- 足が地面及びペダルに確実に着くことを確かめて使用してください。
- 押棒とステップは自分で三輪車をこげない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実に着き、自分でこげるようになりましたら押棒は外して、ステップは折りたたんでください。
- ご使用対象年齢は1才半〜4才(4才11ヶ月)までが望ましい。(身長77cm〜100cm)
- 初めて一人で使用する幼児については、保護者が使用上の注意を指導し、保護者のもとで遊ばせてください。
- 押棒を使用する際は必ず保護者が操作を行い、幼児の足が巻き込まれないよう注意してください。
- 幼児がサドルに立ち上がらないよう注意してください。サドルに立ち上って押棒に寄りかかると三輪車と共に転倒する危険性があります。
- 三輪車は構造上、ハンドルを切った時、ペダルを踏み込んだ時に転倒することがありますのでご注意ください。
- 幼児の足が地面に十分着かない状態で使用しますと転倒する危険がありますので、大人が付き添ってください。
- 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないようにしてください。
- 坂道や車両の交通量が多い所では使用しないで下さい。
- 斜面及び段差のある場所、転落のおそれのある場所では乗らないでください。
- 二人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。
- 三輪車以外の目的では使用しないでください。
- 業務用・団体等では使用しないでください。
- ステップの上に立たせないでください。また、乗降時の踏み台にしないでください。
- 押棒を付けた状態で使用するときは、必ずステップをひろげて使用してください。
- お子様を乗せたまま三輪車を持ち上げないでください。
- 時々手入れ点検をして、故障及び破損したまま使用しないでください。
- 長い間のご使用中にネジやナットが緩むことがあります。お手数でも締め直してください。
- 屋外で使用された後は、直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
- 火気のあるところ、高温の場所には近づけないでください。
- 砂場や水たまりで使用しないでください。

お客様へ……万が一お気づきの点がございましたら右記までご連絡ください。  
※品質向上等の為、一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

### 乗車前の点検

●ハンドル・車輪・サドル・ペダルにがたつきや、ゆるみがないことを確かめてください。

### 日頃のお手入れ

- 本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。ひどい汚れは布に水や中性洗剤を薄めたものをふくませてぬぐった後、乾いた布でよく拭いてください。(シンナー・ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。)
- 前車輪の軸受け・ハンドル金具の回転部分・後車輪の車軸にのみ、家庭用のミネン油が自転車油等を3か月に一度程度少量注油してください。

著作 **株式会社サンリオ** Sanrio LICENSE

発売元 **エム・アンド・エム株式会社**

本社 〒542-0072 大阪市中央区高津1丁目10番14 TEL.06-6761-1500(代) FAX.06-6761-7677  
本社代表アドレス E-mail:web@mimi.co.jp **www.mimi.co.jp**  
©1976, 2017 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN  
販売地域:日本限定 FOR SALE IN JAPAN ONLY

### 製品に関するお問い合わせ

エム・アンド・エム株式会社 お客様相談室  
受付時間：9：00～17：00(土日、祝日を除く)  
**0120-078815** (フリーダイヤル)